

国立研究開発法人

産業技術総合研究所

四国センター



ごあいさつ



国立研究開発法人産業技術総合研究所は、7つの研究領域を幅広くカバーし、全国に11か所の研究拠点を擁する我が国最大級の公的研究機関として、世界に先駆けた社会課題の解決に向け、産業界や社会、国との連携を深め、社会的・経済的価値につながるイノベーションの創出を目指しています。

四国センターでは、生命工学領域・健康医工学研究部門の地域拠点として持続可能な社会の中での健康かつ安全・安心で質の高い生活の実現を目指し、人の健康状態を計測して疾患を予知診断するための研究、生活環境中の健康リスク因子を除去・無害化するための研究、そして、人と適合性の高い製品や生活環境を創出するための研究開発など、「百歳健幸生活を目指したヘルスケア研究」を推進しています。

四国は、独自の歴史・文化を持つ個性ある多様な地域に、美しい自然と農山漁村等人々の生活が共存している魅力ある地域です。しかしながら同時に、全国に先駆けた人口減少や少子高齢化の進行により、中山間地域や島しょ部における過疎化の進展・限界集落の拡大が社会課題となっている地域でもあります。四国センターはヘルスケア研究に基づく新たな製品・サービス、四国に存在している豊富な魅力的地域資源活用による地域産業の活性化、さらにオール産総研体制での最先端技術導入による地域産業イノベーションを通じて、これらの課題解決に貢献してまいります。

四国センターのある香川県には「さぬきこんぴらさん」で有名な金刀比羅宮があり、古来より海の神様、五穀豊穰・大漁祈願・商売繁盛など広範な神様として全国津々浦々より、様々な代理参拝が生まれる程の信仰をあつめています。産総研四国センターも、全国産官学の皆様から「あそこに行けば何とかなる」と信仰される程のプレゼンスを持つ研究所を目指していきたいと考えています。



Towards the Future

2015
「国立研究開発法人」
産業技術総合研究所
四国センターに改称

2001
独立行政法人産業技術総合研究所
四国センターに移行

1994
香川インテリジェントパーク（現庁舎）
へ移転



移転工事

1993
四国工業技術研究所に名称変更



旧庁舎（高松市花ノ宮町）

1967
四国工業技術試験所設立



開所式

あゆみ



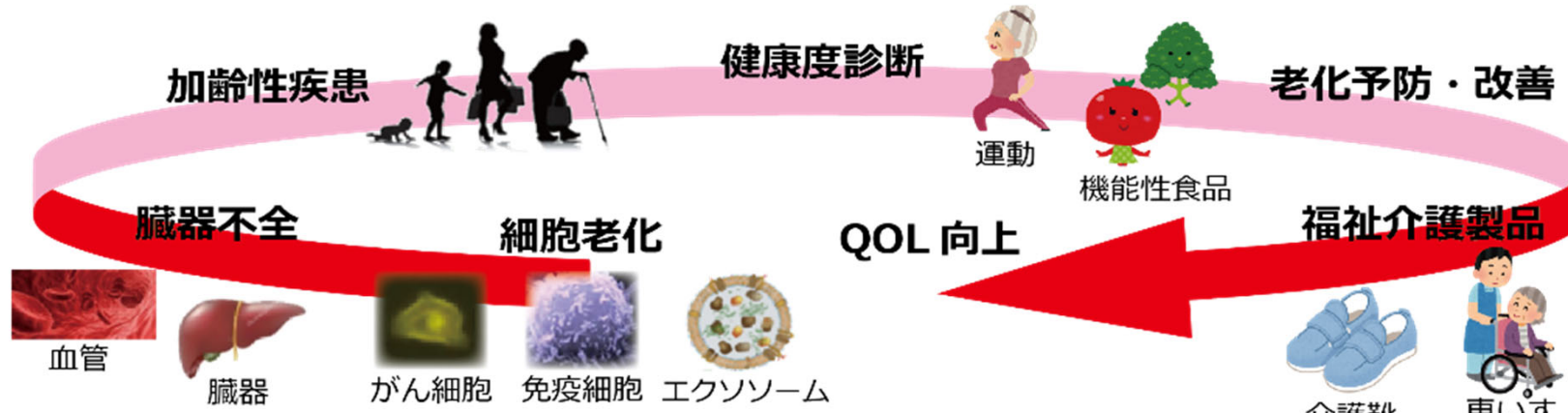
健康を科学して100歳健幸社会へ

所長 大西 芳秋



健康を科学するヘルスケア医療産業創出プラットフォームの構築

少子高齢化

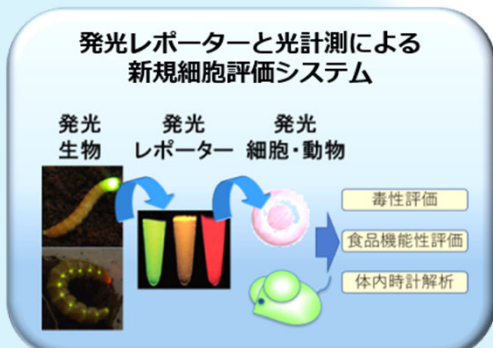


100歳健幸社会の実現



細胞レベルで健康を計測

新規細胞評価システムの開発



POCTデバイスの開発



見る
分ける
解析する

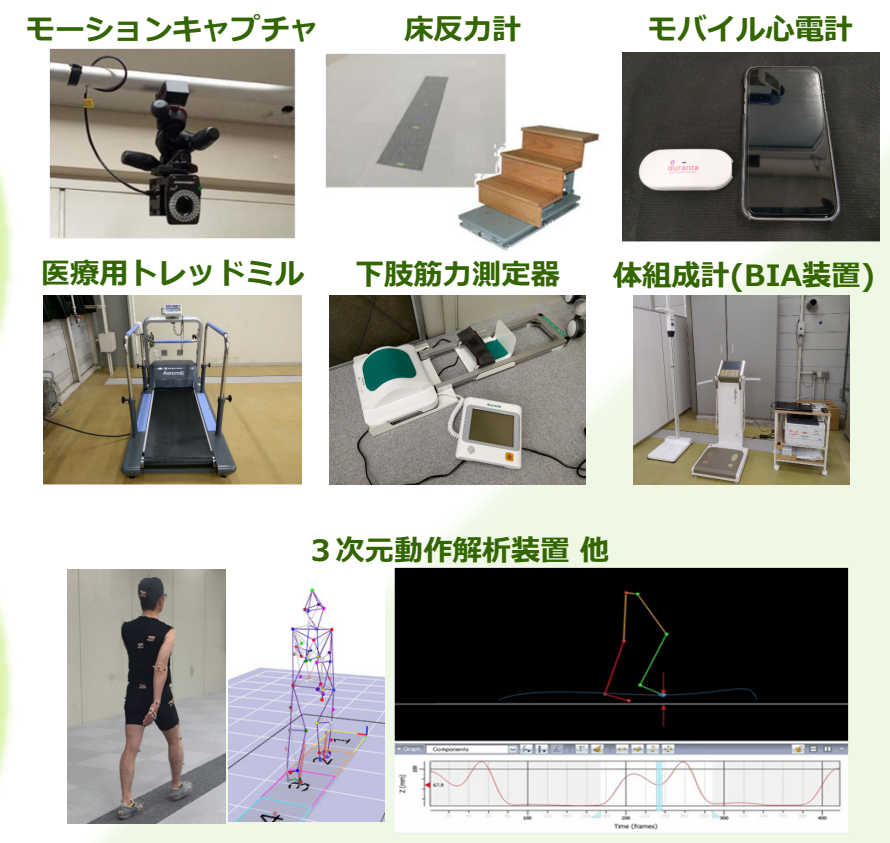
細胞計測技術

人(臨床)



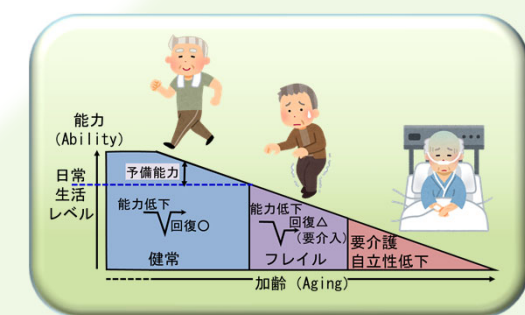
身体計測技術

産業界・社会

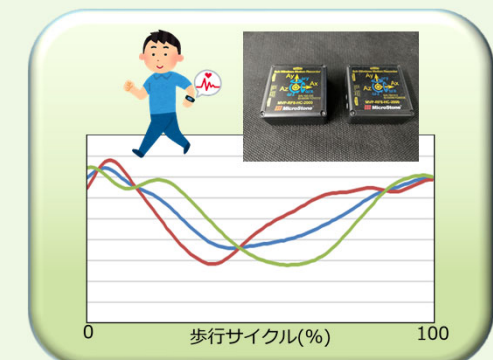


身体レベルで健康を計測

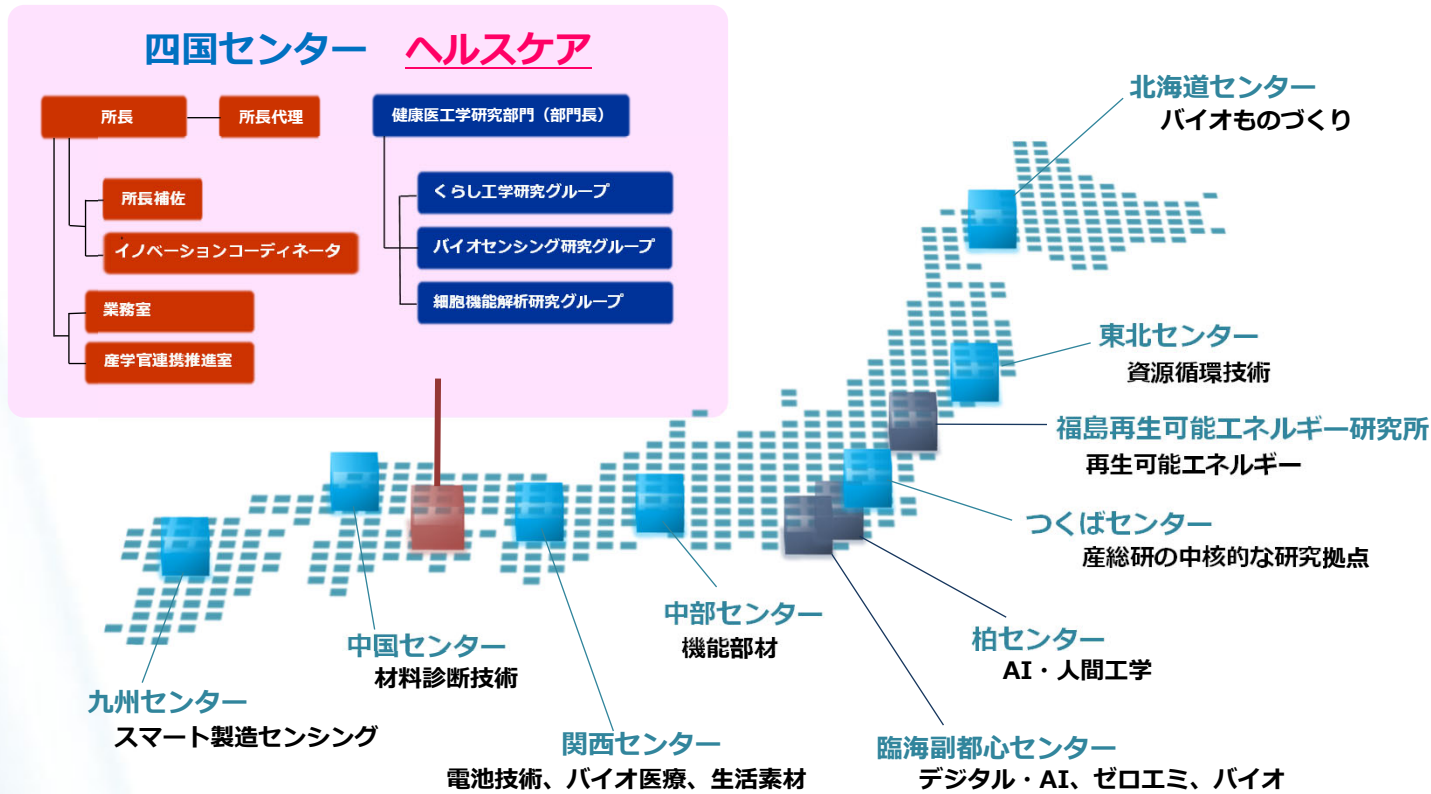
フレイルの早期検出



簡易計測ツールの開発



組織図



四国地域と全国の産総研研究者をつなぐ連携担当者

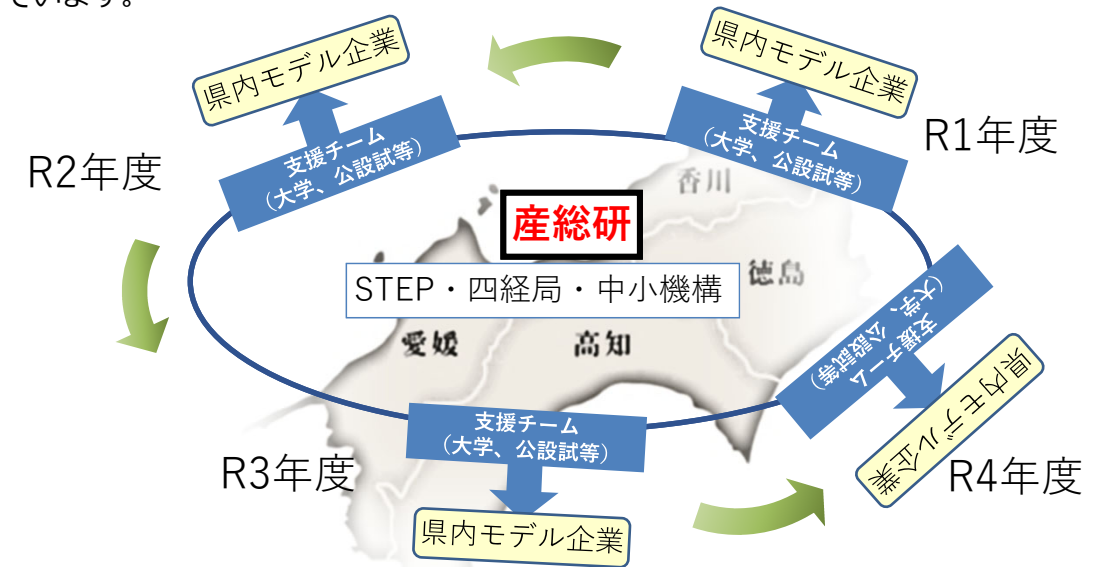


<連携に関するお問い合わせ>
 四国センター産学官連携推進室
 TEL: 087-869-3530 FAX: 087-869-3554
<https://www.aist.go.jp/shikoku/>

IoT/AIモノづくり四国ネットワーク



製造業では、モノのインターネット (IoT) や人工知能 (AI) を活用した「第4次産業革命」「つながる工場」等と表現される、新たなモノづくりが始まっています。産総研四国センターでは、公設試や大学と連携して、四国における産業界、特に中小企業のIoT/AI化に向けて「IoT/AIモノづくり四国ネットワーク」の活動を推進しています。



中心的な取り組みとして、四国4県それぞれに適したIoT/AI推進プランを議論する場として、「四国オープンイノベーションワークショップ」を開催しています。2019年度の香川開催をスタートに、愛媛、高知、徳島の順に毎年開催する予定です。



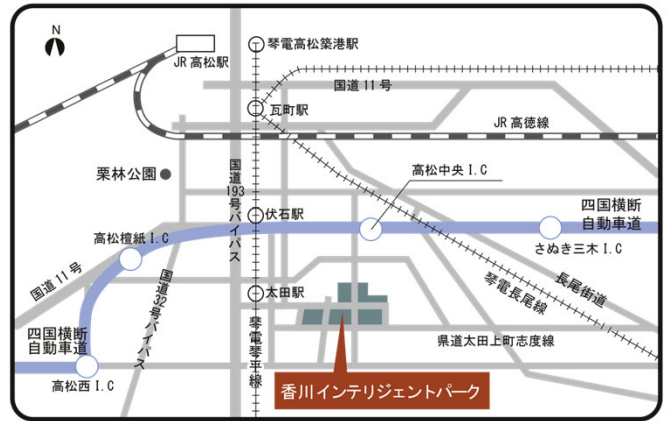
オール産総研による支援体制



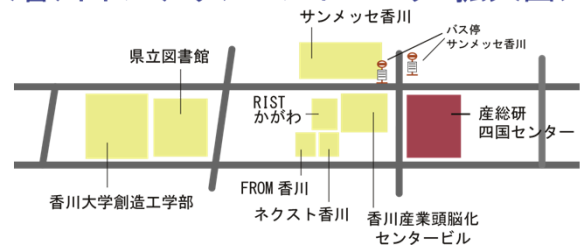
連携支援のかけ橋

国立研究開発法人
産業技術総合研究所
四国センター

〒761-0395 香川県高松市林町2217-14
TEL : 087-869-3530 FAX : 087-869-3554
<https://www.aist.go.jp/shikoku/>



<香川インテリジェントパーク 拡大図>



空路

高松空港

- ・タクシー利用
空港からインテリジェントパーク産総研、約25分。



列車

岡山駅 → 高松駅 (JRマリンライナー、約1時間)

- ・タクシー利用
JR高松駅よりインテリジェントパーク産総研、約30分。
- ・バス利用
JR高松駅バス乗り場8番より、ことでんバス サンメッセ・川島線、又はサンメッセ西植田線に乗車。サンメッセ香川下車 (約30分)、徒歩約2分。
- ・鉄道経由バス利用
JR高松駅から徒歩で、ことでん高松築港駅へ (約5分)。
琴平線に乗車、伏石駅下車 (所要時間約15分)。
伏石駅バス停より伏石駅サンメッセ線に乗車、サンメッセ香川下車 (所要時間約16分) 徒歩約2分。



車・高速バス

- ・高松中央ICから車で約4分、徒歩で約18分